



# HDC ニュースレター

Dec/2022  
第3号

一般社団法人 全国在宅療養支援歯科診療所連絡会

<https://www.hdc-2017.com/>

## 1、2022を振り返る

HDC 会長 三木次郎

### この号の内容

- 1 2022を振り返る
- 2 2023 HDCのイベント
- 3 全国在宅医療推進フォーラムを振り返って
- 4 会員、他団体からの情報

皆様日頃会の運営に際しご協力ありがとうございます  
ニュースレタも一第3号目、毎月と発行というのはちょっとキツかったかなという感想ですが、頑張っけて続けていきたいと思っています。  
今年もはや12月もう少しで年が変わります。今回は2022年を振り返ってみたいと思います。HDC関連イベント以下に列記します。

1月 講習 摂食嚥下

3月 HDC講演会(歯科医師 戸原玄 医師 太田秀樹)

6月 HDC総会 理事会 (<http://www.hdcnet-2017.com/e4.html>)

日本老年歯科医学会 第33回学術大会への参加、協力

7月 第4回在宅医療連合学会大会への参加、協力

日本在宅ケア・ケアサミット2022への参加協力

(<https://www.jhca.jp/summit/>)

8月 理事会内へ業務執行委員会設置

(<http://www.hdcnet-2017.com/e4.html>)

9月29日 歯科訪問レセプト講座初級編 (<http://www.hdcnet-2017.com/e3.html>)

10月30日 訪問歯科衛生士育成講習会初級編

<http://www.hdcnet-2017.com/pg806.html>)

11月17日 訪問歯科レセプト講座(動画準備中)

11月23日 第18全国在宅医療推進フォーラム(主催:在宅医療助成勇美記念財団  
国立長寿医療研究センター)

(アーカイブ配信 <https://www.youtube.com/watch?v=j8M03L1HBIs>)

12月11日 訪問歯科衛生士交流会

主なイベントは以上の通りですがその他

\*HPへの臨床のヒントのHP掲載(不定期)

~当院の摂食嚥下障害患者の管理システム~ 大石歯科医院 大石善也

(<https://www.hdc-2017.com/topix1.html>)

\*HDCニュースレターの発行

ホームページTopより閲覧できます (<https://www.hdc-2017.com>)

\*アライアンス各委員会(食支援委員会、災害対策委員会等)や他学会への参加等  
今の状況では活発な活動が行われているといえます。

ただ以前は会員間の親睦を深めるため、顔を合わせての集まりを持つ機会がありましたが、コロナの影響でそのような機会に恵まれなかったことを残念でした。今後状況が落ちついたら是非顔の見える関係での集まりを行っていききたいと思っています。

今後、執行部は以上のような事業を含めて皆様の日々の臨床のお役に立つよう頑張っけていきたいと思っています。来年も今まで通り会員の皆様のご協力お願いいたします。

## 2、2023HDC イベント予定

- 1、訪問歯科衛生士育成事業 中級編（会員・非会員）  
2023年2月26日（日曜日）13:00
- 2、多職種協働講演事業（会員無料、非会員有料）  
2023年3月 5日（日曜日）13:00  
講演1 武田俊彦  
多職種による広い視野からの食支援について  
講演2 菊谷 武  
歯科専門職の立場からの食支援の多職種協働  
対 談 武田先生と菊谷先生のお話予定

## 3、第18回全国在宅医療推進フォーラムを振り返って

11月23日（水・祝）に開催した「第18回在宅医療推進フォーラム」は多くの方の参加ならびに視聴をいただき、終了しました。なお、当日の様子をYouTubeで配信しています。

[「第18回在宅医療推進フォーラム」YouTube配信](#) ※2023年3月31日（金）まで資料のダウンロードはこちらから。（基調講演①の資料を追加しました。）

[「第18回在宅医療推進フォーラム」資料ダウンロード](#) ※2022年12月31日（土）まで開会の挨拶の抜粋を掲載します

公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団理事長 住野耕三  
一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス理事長 新田國男

第18回在宅医療推進フォーラム挨拶  
公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団理事長 住野耕三

コロナウイルス感染が再び拡大する中、今年も関係者の皆様の絶大なご協力により第18回目となる在宅医療推進フォーラムを開催することができますこと、準備運営をいただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

コロナのパンデミックにより、これまでの慢性期医療の位置付けで医療と介護を一体的に提供してきた在宅医療に加えて、救命も視野に入れた急性期医療としての在宅医療が求められるようになりました。しかし慢性期医療としての在宅医療と急性期医療としての在宅医療はその目的も、提供する手法も異なります。このように在宅医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、求められる目的も多様化する一方、在宅医療の提供体制と課題も浮き彫りとなりました。このような状況下、今回のフォーラムではテーマを「～やっぱり最高！我が家・わが町～在宅医療の在宅医療の未来を語ろう～」というテーマといたしました。今後通院が難しくなるとされる85歳以上の人口が1千万人に達し年間に亡くなる方が170万人とピークをとなる2040年に向け、更には医療的ケア児者も増加することが予測される中、今一度、在宅医療の原点に立ち返り、そして在宅医療の未来を語る有意義な機会となればと考えております。

最後になりましたが、本日の在宅医療推進フォーラムがこれからの日本の在宅医療の未来に向け大きな役割を果たす有意義な機会となりますことを心より祈念し開会に先立ちまして私どもの挨拶とさせていただきます。

## 第18回在宅医療推進フォーラム挨拶

一般社団法人 日本在宅ケアアライアンス理事長 新田國男

第18回在宅医療推進ブロックフォーラムの開会にあたり、日本在宅ケアアライアンスを代表して、歴史的な観点も交えてご挨拶申し上げます。

約2か月前の9月16日に、この場所において勇美記念財団の設立20周年記念式典が開催されました。コロナ感染症による2年の延期を経て、待ちに待った開催でした。その間に創立者の住野勇氏のご逝去という、まことに残念な出来事もございましたが、会場には住野勇、美代子ご夫妻のお写真も飾られ、とても心温まる素晴らしい式典でした。

2000年に設立された財団が、11月23日を「在宅医療の日」として、2005年にスタートさせた第1回在宅医療推進フォーラムは、日本の在宅医療の歴史の中でも非常に重要な、まさにエポックメイキングな出来事でありました。

本日ご臨席の大島伸一先生が、国立長寿医療研究センターの総長として、在宅医療推進のために「在宅医療推進会議」を国の政策として開催したのが、2年後の2007年であります。

いかに、勇美財団の取り組みが時宜を得た素晴らしいものであったか、改めて感慨深く思い返しております。

それから18年間にわたり、「在宅医療推進のための会」に関わる医師を始めとする多職種メンバー、学者、行政担当者による、素晴らしい企画と徹底した話し合いを経て、毎年内容の濃い、非常に充実したフォーラムが開催され続けてまいりました。

第1回推進フォーラム開催時には、「在宅医療推進のための共同声明」が参加4団体により承認されました。

2007年の第3回では参加7団体による「共同声明」改訂版の承認、そして第10回フォーラムでは、改めて共同声明を確認するとともに、共催団体等によるJapan Home Health Care Allianceの設立が宣言されることとなりました。

この時点で参加していた14団体が、翌2015年3月に日本在宅ケアアライアンスを立ち上げることとなりました。

現在日本在宅ケアアライアンスは、専門職と学術団体の連合体による一般社団法人として、19団体の結束のもと在宅ケアの普及・推進・向上のために、積極的に先駆的な取り組みを行っております。

まさに在宅医療推進フォーラムの歴史の中から生まれた日本在宅ケアアライアンスは、勇美記念財団の発展に伴い、さらに主体的にフォーラムの企画・運営に関わっております。加えて、今年7月には「日本在宅ケア・サミット2022」を主催し、多職種の取り組みによる研究事業の成果発表を行い、多くの皆様のお力添えと賛同をいただくことができました。

在宅医療・ケアをさらに充実させ、前進させるための車の両輪として、これからも私たち日本在宅ケアアライアンスは、勇美記念財団との力強い連携の下で、活動を行っていくことをお誓いし、フォーラム開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

## 4、会員、他団体からの情報

### ＊日本老年歯科医学会 第34回学術大会

2023年6月16日（金）～18日（日）

パシフィコ横浜

大会長 羽村 章 菊谷 武

第33回日本老年学会総会ホームページ<https://rounen2023.jp/index2.html>

### 第5回日本在宅医療連合学会大会

2023年6月24日（土）25日（日）

朱鷺メッセ（新潟コンベンションセンター）

<https://site2.convention.co.jp/5jahcm/>

一般演題募集期間：2022年11月1日（火）～2023年1月5日（木）

<https://site2.convention.co.jp/5jahcm/endai.html>

### 茨城県総合リハビリテーションケア学会

会 期：2023年2月4日（土）

開催方法：現地会場とWEBでのLIVE配信を併用したハイブリット形式にて開催

茨城県保健衛生会館（〒310-0034 水戸市緑町3-5-35）

テ ー マ：高次脳機能障害をともに考える

大会長：中根 猛（一般社団法人 茨城県ソーシャルワーカー協会 会長）

主 催：茨城県総合リハビリテーションケア学会 <http://ibaraki-rehacare.org/academic/>

### 「生活困窮者に対する健康支援セミナー・ツアー」

日 時 2023年1月25日（水）13時から（12時30分開場）

会 場 太子福祉館（大阪市西成区太子1-4-3太子中央ビル3階）

予備会場 わたなべ往診歯科3F（大阪市西成区花園北2-5-6）

参加費 （資料代）1000円

申し込み 準備の都合上、以下のポストに申し込みください

Mail [dentwata@cwo2.bai.ne.jp](mailto:dentwata@cwo2.bai.ne.jp)（氏名。職業明記して前日まで）

557-0016 大阪市西成区花園北2-5-6

わたなべ往診歯科 渡邊 充春 06-6647-0034 <[dentwata@cwo2.bai.ne.jp](mailto:dentwata@cwo2.bai.ne.jp)>

歯科保健研究会 釜ヶ崎講座 NPOライフサポート路木

一般社団法人

全国在宅療養支援歯科診療所連絡会

〒277-0072

千葉県柏市つくしが丘5-7-29

大石歯科医院内連絡会サポートセンター

電話番号:04-7176-2220

FAX 番号:04-7176-2220

電子メール: [kouku-care-renrakukai@jcom.home.ne.jp](mailto:kouku-care-renrakukai@jcom.home.ne.jp)

